2022年度まちづくりネットモニター第14回調査結果 テーマ「米粉について」





が 昨今の情勢により、小麦の価格が高騰し、小麦粉の代わりとなる米粉に注目が集まっています。日本にまける米の自給率はほぼ100%(2020年農林水産省調べ)であり、米粉は他の食品と比較しても価格が安定しているという特徴があります。

本市では、米の消費拡大と食糧自給率の改善を図り、県内一の水稲生産量を誇る米どころ郡山の農業振 興に寄与するため、米粉食品普及推進事業に取り組んでいます。

米粉について皆さまの関心度を把握し、今後の取組みについて参考とさせていただくため、アンケート を実施しましたので、その結果についてお知らせします。 (園芸畜産振興課)

調査概要

○モニター数 360名 (男性 178名 女性 182名)○回答者数 297名 (男性 147名 女性 150名)

○回答率 82.5%

【分析】

≪回答者内訳(人)≫

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	総計
女性	2	8	28	45	44	21	2	0	150
男性	0	4	9	29	38	23	30	14	147
総計	2	12	37	74	82	44	32	14	297

≪米粉の関心度について≫

- ・全体の80.2%が米粉に興味・関心が「ある」「どちらかといえばある」と回答。(問1)
- ・グルテンフリーを「知っていて、グルテンフリーを心掛けている」方は5.7%、「知っている」方は44.4%であった。(問2)
- ・米粉の印象について、「食感がもちもちしている」が最も多く67.7%。次いで「グルテンフリー」が36.7%であった。(問3)
- ・米粉食品を食べたことが「ある」方は80.1%であった。年代別では、30代が91.9%と最も多かった。 (問4)
- ・米粉を購入して調理したことが「ある」と回答した方は24.6%であった。(問7)

≪米粉パンについて≫

- ・米粉パンを食べたことが「ある」と回答した方は、75.1%と多かった。男女別では、女性が82.7%という結果で米粉パンを食べたことがある割合が非常に高かった。(問15)
- ・今後販売して欲しい米粉パンについて、「食パン」が72.1%と非常に多く、次いで「テーブルロール」が45.1%という結果であった。(問17)

≪郡山市の取組みについて≫

- ・米粉をPRするSNSアカウント『こおりやま米粉キッチン』について、「まったく知らない」が87.9%を占め、全体の約9割という結果であった。(問20)
- ・米粉食品の普及拡大において、「消費者へのPR」が必要と回答する方が80.8%と最も多かった。次いで「安価であること」が65.7%、「学校給食への導入」や「販売店舗数の増加」ついても、約半数の回答があった。(問22)

【考察】

- ・米粉に興味・関心がある方や米粉食品を食べたことがある方は多い。一方で、米粉食品を食べる頻度や家庭で米粉を購入して調理している方は少ないという現状がある。
- ・米粉を使用している方の意見として、「小麦粉のほうが使用しやすい」と感じている方が約半数であったため、より気軽に使用していただけるよう、米粉料理のレシピ提案や米粉の特性の周知に努める必要がある。
- ・米粉パンは、食べたことがある方が7割以上を占めており、米粉食品の中でも身近なものであった。今後の展開としては、郡山市の名物でもある「クリームボックス」に米粉を使用した商品や、現在もイベントの際に販売している「鯉バーガー」(バンズに米粉使用)のような郡山市の特産品を使用した商品の製作も検討することで、PRに繋げていく。
- ・米粉をPRするSNSアカウント『こおりやま米粉キッチン』は、どの年代も認知度が非常に低いため、今後より多くの方に知っていただけるように努める必要がある。また、米粉について「消費者へのPR」が必要という回答が最も多かったため、郡山市が米粉普及推進のためにどのような事業に取り組んでいるか、積極的に情報発信していく必要がある。

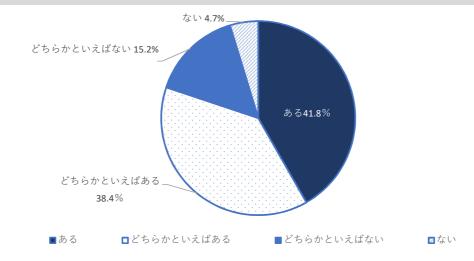
※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

※10代の回答者が少ないため、10代の回答は参考値とします。

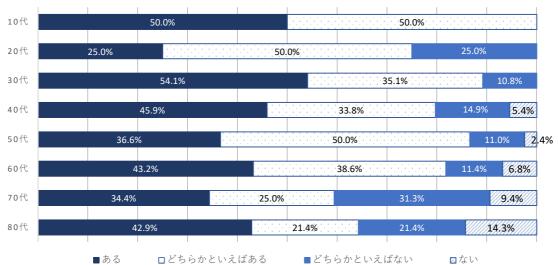
第1章 米粉の関心度について

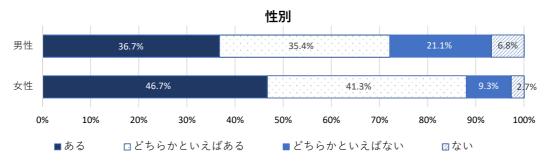
問1 米粉に興味・関心がありますか? (1つ選択)

(回答者:297人)



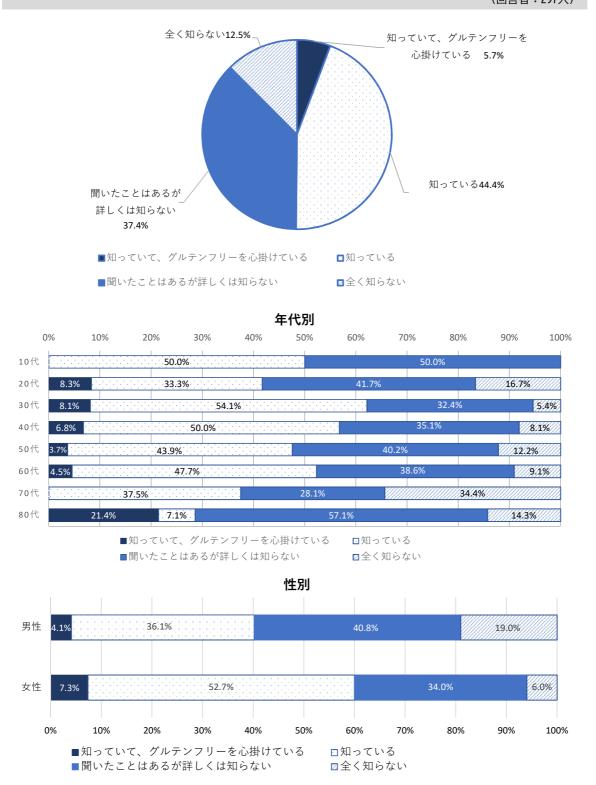






米粉に興味・関心が「ある」「どちらかといえばある」と答えた方は、全体の80.2%で、年代別では、10代から60代の75%以上が興味・関心が『ある』と回答した。性別では、女性の方が男性より15.9ポイント高い。米粉への興味・関心は高い傾向が見受けられる。

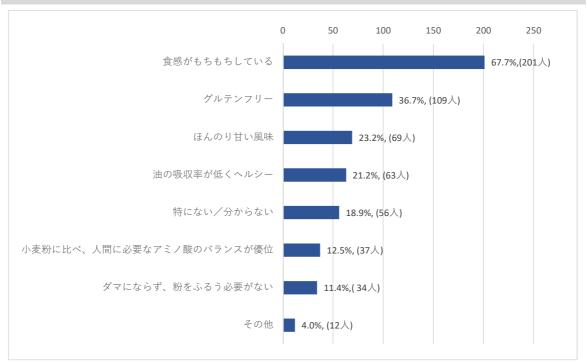
問2 グルテンフリー (小麦などに含まれるグルテンを摂取しない食事や食品) をご存知ですか? (1つ選択) (回答者:297人)



「知っていて、グルテンフリーを心掛けている」「知っている」と回答した方は50.1%であった。 『グルテンフリー』という単語自体を聞いたことがある方は、87.5%であった。

問3 米粉について、どのような印象がありますか? (当てはまるもの全て選択)

(回答者:297人)

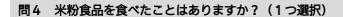


※「その他」を選択した方の主な意見

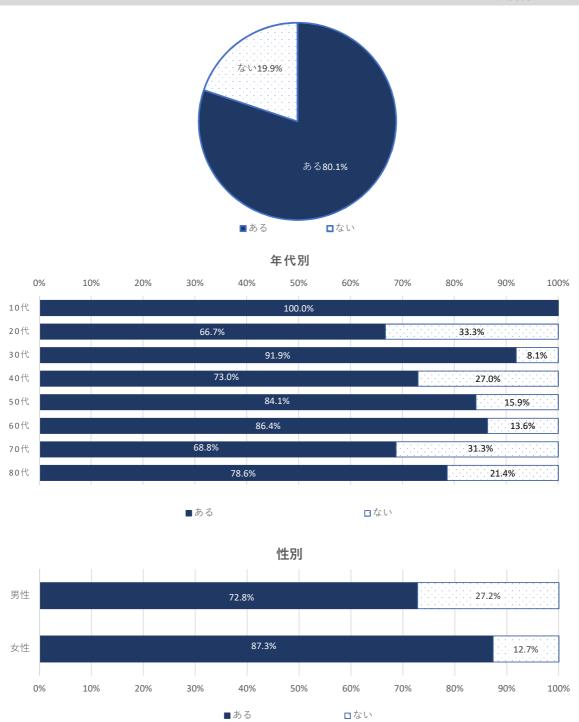
- ・小麦粉より高価
- ・パンにするのに比較的難しい
- 味が薄い

など

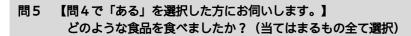
「食感がもちもちしている」が最も多く67.7%、次いで「グルテンフリー」が36.7%であった。 「油の吸収率が低くヘルシー」「小麦粉に比べ、人間が必要なアミノ酸のバランスが優位」といった 効能面についての回答は、1~2割程度であった。



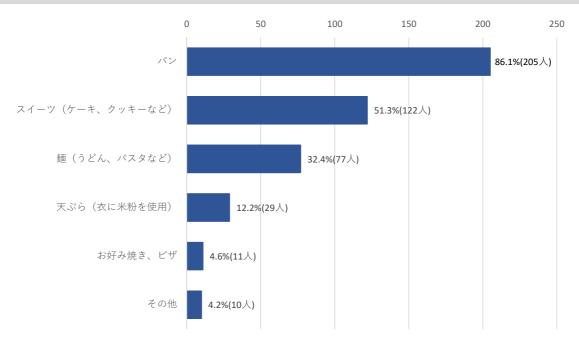
(回答者:297人)



米粉食品を食べたことが「ある」方は80.1%、「ない」方は19.9%であった。年代別では、どの年代も6割以上の方が「ある」と回答していたが、30代が91.9%と最も多かった。



(回答者:238人)



※「その他」を選択した方の主な回答

・団子

・チヂミ

・唐揚げ

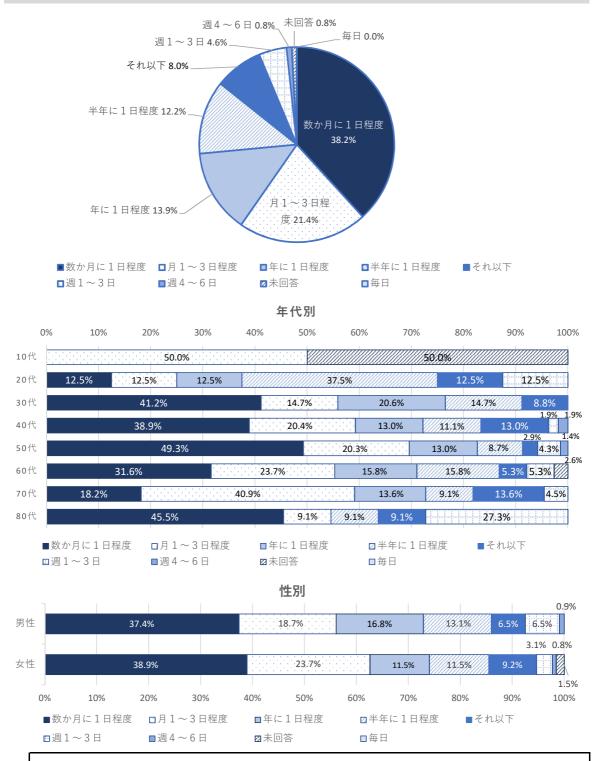
・グラタン

し・ぎょうざ (皮) ・シチュー

「パン」が86.1%と最も多く、次いで「スイーツ」が51.3%、「麺」が32.4%であった。

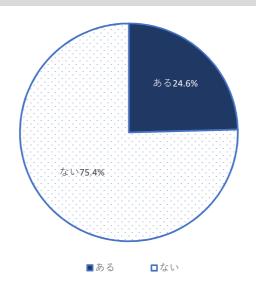
問6【問4で「ある」を選択した方にお伺いします。】 米粉食品をどれくらいの頻度で食べますか? (1つ選択)

(回答者:238人)

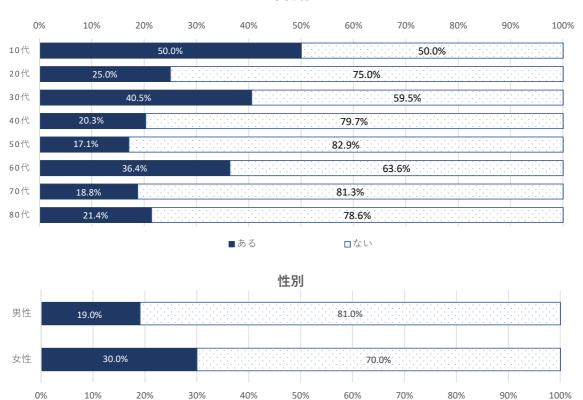


「数か月に1日程度」が最も多く38.2%であった。年代別では、比較的頻度の高い「週1~3日」と回答した方が、80代で27.3%と最も多かった。

(回答者:297人)



年代別



米粉を購入して調理したことが「ある」と回答した方が24.6%ということから、米粉に関心はあっても、実際に使用するまでには至ってない方が多い傾向が見受けられた。年代別では、「ある」と回答した方は30代で最も多く40.5%であった。性別では、女性が男性より11ポイント高い。

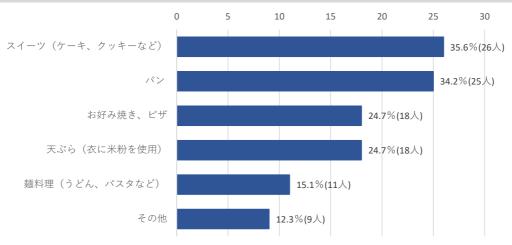
□ない

■ある

問8【問7で「ある」を選択した方にお伺いします。】

ご家庭では米粉を使ってどのような料理を作りましたか? (当てはまるもの全て選択)

(回答者:73人)



※「その他」を選択した方の主な回答

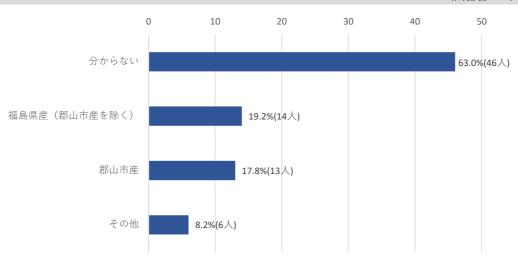
- ・団子
- ・チヂミ
- ・唐揚げ
- ・グラタン
- ・シチュー

米粉を使って調理した料理については、多い順から「スイーツ」が35.6%、「パン」が34.2%となり、「お好み焼き、ピザ」「天ぷら」も24.7%が作ったことがあるという結果となった。

問9【問7で「ある」を選択した方にお伺いします。】

使用した米粉の産地はどこですか?(当てはまるもの全て選択)

(回答者:73人)

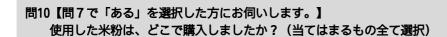


※「その他」を選択した方の主な回答

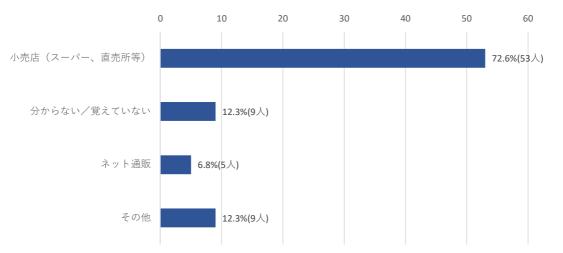
- 新潟県産
- 宮城県産
- •松伏町産(埼玉県産)

など

「分からない」と回答した方が63.0%と半数以上であり、産地までは把握していない方が多い。県内産については、「福島県産(郡山市産を除く)」が19.2%、「郡山市産」が17.8%であった。



(回答者:73人)



- ※「小売店(スーパー、直売所等)」を選択した方の主な回答
 - 「・シミズストア
- ・ブイチェーン
- ・カルディコーヒーファーム

- ・ヨークベニマル
- ・イオン
- ・ JA直売所

- ・愛情館
- 業務スーパー

など

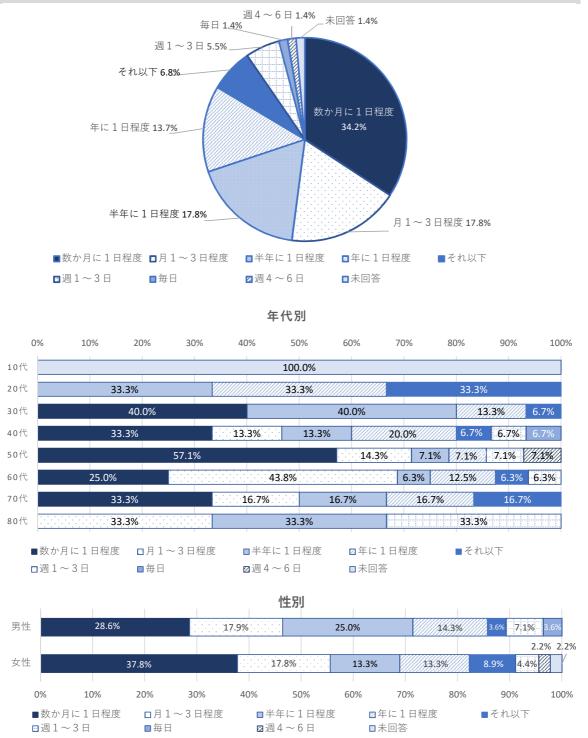
※「その他」を選択した方の主な回答

- 「 **・**あいコープ
 - ・いただきもの など

「小売店(スーパー、直売所等)」で購入した方が、72.6%と最も多く、気軽に購入できる店舗で の購入が多い傾向が見受けられた。

問11【問7「ある」を選択した方にお伺いします。】 米粉をどれくらいの頻度で使用しますか? (1つ選択)

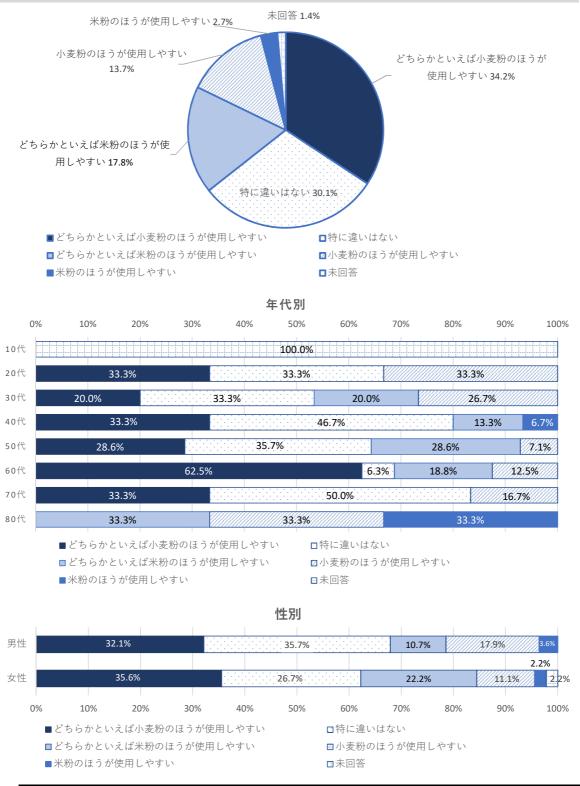
(回答者:73人)



米粉を「数か月に1日程度」の頻度で使用すると回答した方は34.2%であった。年代別だと、60代の半数が月1~3日以上使用しており、他の年代に比べて使用頻度が高い。

問12【問7で「ある」を選択した方にお伺いします。】 米粉と小麦粉を比べて、どちらが使用しやすいですか?(1つ選択)

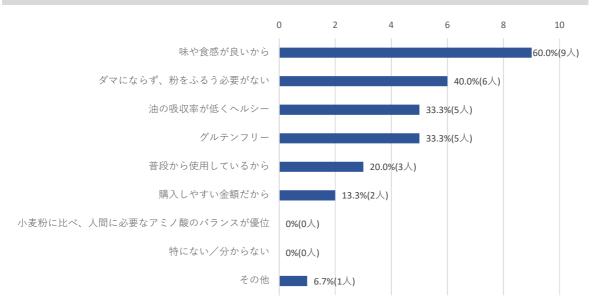
(回答者:73人)



「どちらかといえば小麦粉のほうが使用しやすい」「小麦粉のほうが使用しやすい」を選択した方が47.9%と約半数を占める結果となったが、「特に違いはない」と感じている方も30.1%と多かった。

問13【問12で米粉を選択した方にお伺いします。】 理由をお答えください。(当てはまるもの全て選択)

(回答者:15人)



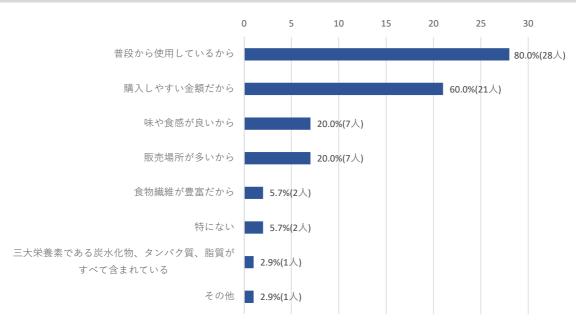
※「その他」を選択した方の主な意見

・日本人は米を食べるべきという信念から

米粉を選択した理由としては、「味や食感が良いから」が60.0%と最も多く、次いで「ダマにならず、粉をふるう必要がない」が40.0%という結果となった。

問14【問12で小麦粉を選択した方にお伺いします。】 理由をお答えください。(当てはまるもの全て選択)

(回答者:35人)



※「その他」を選択した方の主な意見

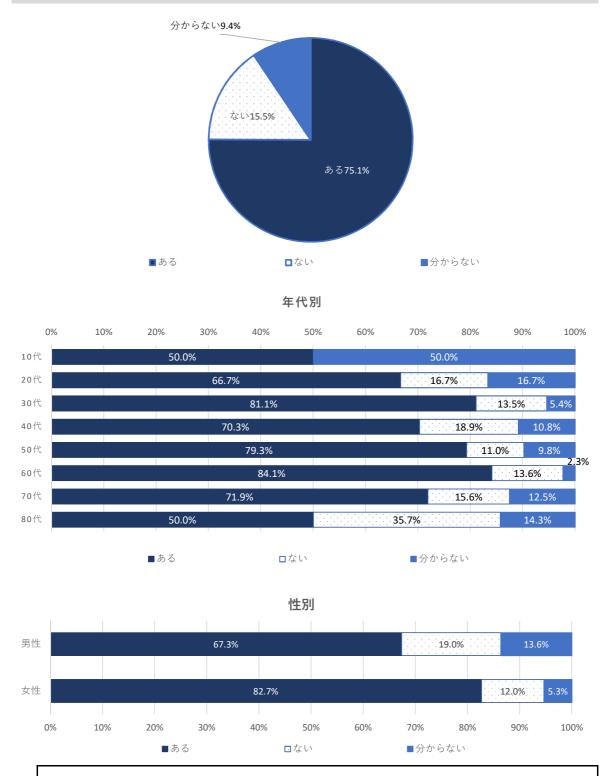
・調理しやすいから。調理に慣れているから。

「普段から使用しているから」が80.0%と最も多く、次いで「購入しやすい金額だから」が60.0%という結果となった。

第2章 米粉パンについて

問15 米粉パンを食べたことはありますか? (1つ選択)

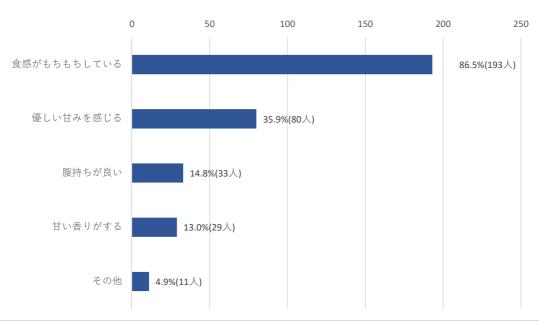
(回答者:297人)



米粉パンを食べたことが「ある」と回答した方は、75.1%であった。男女別では、男性が67.3%、女性が82.7%で、女性の方が米粉パンを食べたことがある割合が15.4ポイント高かった。

問16【問15で「ある」を選択した方にお伺いします。】 米粉パンを食べてどのように感じましたか?(当てはまるもの全て選択)

(回答者:223人)



※「その他」を選択した方の主な意見

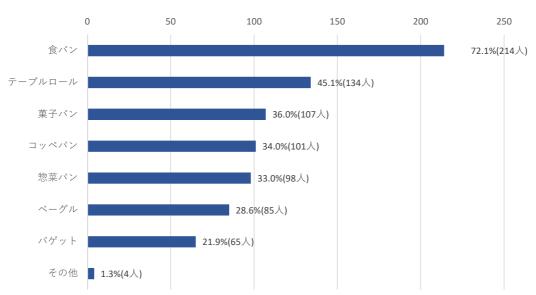
- ⁻・あっさりしていて美味しい
- 違いが感じられなかった
- ・特別な食味を感じなかった
- ・パサつき
- ・米粉と言われなければ分からなかった

など

米粉パンを食べた感想として、「食感がもちもちしている」が86.5%と非常に多かった。次いで「優しい甘みを感じる」が35.9%であった。

問17 今後、どのような米粉パンを販売して欲しいですか? (当てはまるもの全て選択)

(回答者:297人)



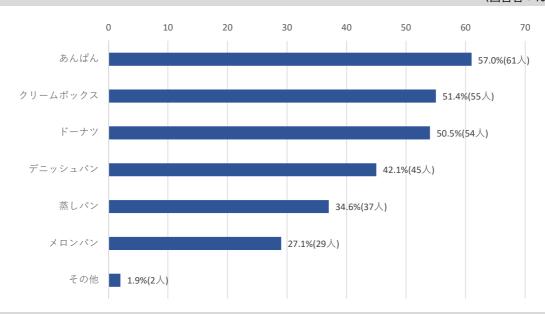
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・米粉パンは要らない
- ・おいしければ購入するので何の種類でもいい

など

今後販売して欲しい米粉パンについて、「食パン」が72.1%と非常に多く、次いで「テーブルロール」が45.1%という結果となり、比較的シンプルなパンの販売を希望する方が多い傾向が見受けられた。

問18【問17で「菓子パン」を選択した方にお伺いします。】 具体的にどのような菓子パンを販売して欲しいですか?(当てはまるもの全て選択)_(回答者:107人)

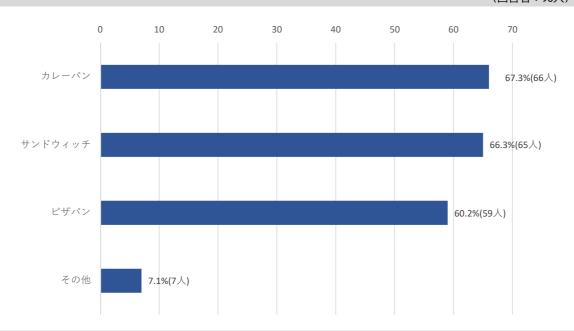


※「その他」を選択した方の主な回答

チョコレート系

販売して欲しい菓子パンは、「あんぱん」が57.0%と最も多く、次いで郡山市の名物でもある「クリームボックス」が51.4%、「ドーナツ」が50.5%という結果となった。

問19【問17で「惣菜パン」を選択した方にお伺いします。】 具体的にどのような惣菜パンを販売して欲しいですか? (当てはまるもの全て選択) _(回答者:98人)



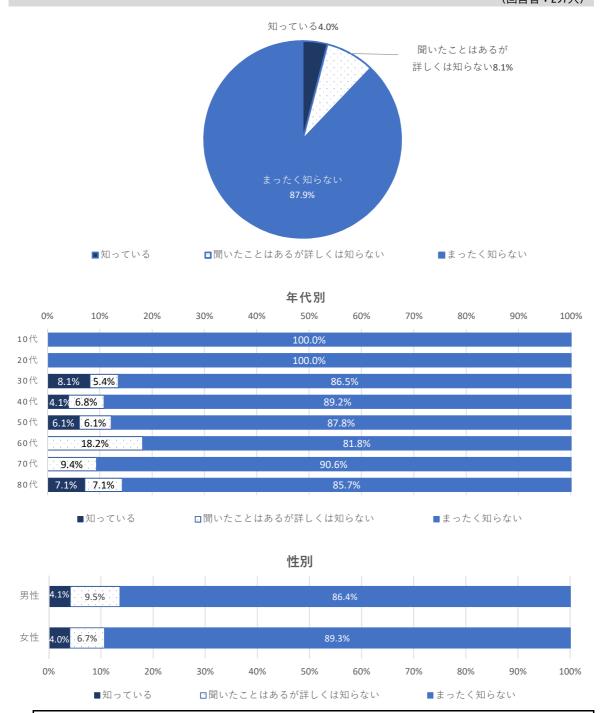
※「その他」を選択した方の主な回答

- ・からあげパン
- ・コロッケパン
- ・お米と合う味つけの具材が詰まったパン
- ・和風や中華系具材を入れたパン
- ・郡山の野菜を沢山使ったタルティーヌ (チーズと野菜をのせて焼いたパン)
- チーズを使用したパン

「カレーパン」「サンドウィッチ」「ピザパン」は、どれも6割以上の方が販売して欲しいという回答となった。

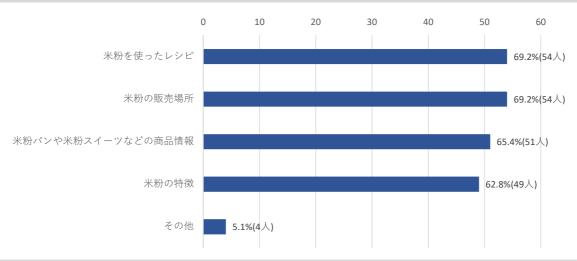
第3章 郡山市の取組みについて

問20 米粉をPRするSNS (Instagram、Facebook) アカウント「こおりやま米粉キッチン」をご存知ですか? (1つ選択) (回答者:297人)



こおりやま米粉キッチンについて、「まったく知らない」が87.9%を占め、全体の約9割という結果であったため、アカウントの周知を図る必要がある。

問21 米粉について関心を持っていただくためには、「こおりやま米粉キッチン」のSNSで、どのようなことを発信していくべきだと思いますか? (当てはまるもの全て選択) (回答者:78人)



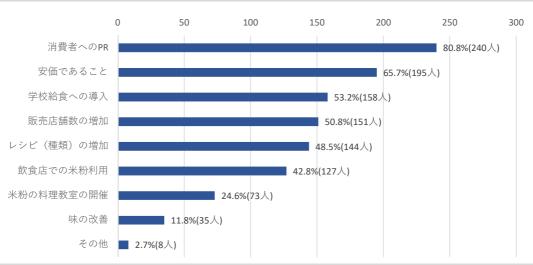
※「その他」を選択した方の主な意見

- クックパッドと連携
- SNSを利用していない など

どの項目も、6~7割近くの回答を得ているため、米粉についてより幅広い情報発信が求められていると考えられる。

問22 米粉食品の普及拡大には何が必要だと思いますか? (当てはまるもの全て選択)

(回答者:297人)



※「その他」を選択した方の主な意見

- ・販売店で無料レシピ配布
- ・小麦粉と同様に使いこなせるか
- ・試食できる機会を設ける
- ・関係機関、団体、地域との連携

など

米粉食品の普及拡大において、「消費者へのPR」が必要と回答する方が80.8%と最も多かった。 次いで「安価であること」が65.7%、「学校給食への導入」や「販売店舗数の増加」など米粉をより 身近な存在にするための政策についても、約半数の回答があった。

(回答者:45人)

【消費者へのPRについて】

- ・郡山市ではどのような取組みをしているのかを知りたい。(50代・男性)
- ・米粉に興味はありますが、どのような料理に適しているのかわからない。(50代・女性)
- ・広報等でもっと宣伝すべきだと思います。(80代・男性)
- ・小麦アレルギーの人でも気軽に食べることができるため、米粉を使用した商品や米粉販売店をもっと 宣伝するべきだと思います。(30代・男性)
- ・あさか舞と一緒に宣伝しないのでしょうか? (30代・男性)
- ・文字情報はTwitterから認識することが多いので、Twitterも展開してくれたらありがたいです。(40代・女性)
- ・小麦粉の価格高騰で米粉を宣伝する良い機会だと思います。(50代・女性)
- ・オール郡山産で郡山市内のベーカリー店にもご協力いただくと良いかもしれません。(40代・女性)
- ・郡山市では給食に米粉パンを出していることは、子育て世代以外は知らないかもしれません。(40代・女性)

【消費拡大について】

- ・安価で身体にやさしいのであれば米粉食品も食べてみたいと思います。(50代・男性)
- ・食品の値上がりムードの中で、できる限り安価のものを販売することを希望します。(70代・男性)
- ・米粉は身体に良いし、これからもなるべく使用するよう心がけていきたいと思います。(30代・女性)
- ・もっと利用したいと思いますが、米粉の食品はすべて高価で手が出しにくいと思います。もっと安価であれば普及するのではないでしょうか。(70代・男性)
- ・米の普及のためにも、もっと販売を増やして欲しい。(50代・女性)
- ・以前から米粉食品に関心があった。米の消費拡大のためにも米粉を活用して欲しい。(60代・男性)
- ・国際問題が多い中、国内、県内で多くの量が生産されている米粉を活用するのは、とても大切なことだと思います。(60代・男性)
- ・米粉食品はおいしいので、家庭でも調理してみたいと思います。(40代・女性)
- ・小麦に比べると風味や味が落ちる印象なので、味が美味しいこと、毎日飽きずに食べられることが大切だと思います。(40代・男性)